

## 雲林で新型の H5 鳥インフルエンザ 11000 羽殺処分

自由時報 news.ltn.com.tw 2015-11-05 19:29

(記者 吳欣恬 /台北報道) 農業委員会防検局は、本 5 日、雲林県のある養殖場周辺半径 1 キロ以内の養殖場をモニタリング中に、東勢郷のある食用アヒル養殖場(約 11000 羽を飼育)で新型の H5 亜型の高病原性鳥インフルエンザを昨日検出したと発表した。

防検局は、当該養殖場は開放式の鶏舎であり、アヒルの健康状態は正常だったとしている。雲林県動植物防疫所は報告を受領後、プログラムに従い、当該箇所にて撲殺作業を行った。

防検局は、アヒルは毒を体内に保持する動物であり、ウイルスに感染したアヒルの発症が不明確なため、体内でウイルスが複製・排出されてその他の動物に持続的な感染をさせることから、業者は、地方防疫単位による養殖場から半径 1 キロ以内のアクティブな観測に協力せねばならず、規定による協力をしないものには、3 万台湾ドル以上 15 万ドル以下の罰金を課されることになることと補足している。

<http://news.ltn.com.tw/news/life/breakingnews/1498899>

..... 以下は中国語原文 .....

## 雲林驚現新型 H5 禽流感 將撲殺 11000 隻肉鴨

自由時報 news.ltn.com.tw 2015-11-05 19:29

[記者吳欣恬／台北報導] 農委會防検局今天表示，雲林縣案例場進行周邊半径 1 公里内禽場監測時，昨天確診東勢郷 1 場肉鴨場(飼養約 11000 隻)為新型 H5 亞型高病原性禽流感。

防検局指出，該場為開放式禽舍，鴨隻健康狀況正常。雲林縣動植物防疫所接獲檢測報告後，將依程序赴案例場執行撲殺作業。

防検局補充，鴨為保毒動物，保毒者感染病毒後發病不明顯，病毒在其體內複製，排出後繼續感染其他動物，業者應主動配合地方防疫單位儘速完成案例場周邊半径 1 公里内主動監測，未依規定配合者，可處新臺幣 3 萬元以上 15 萬元以下罰鍰。